

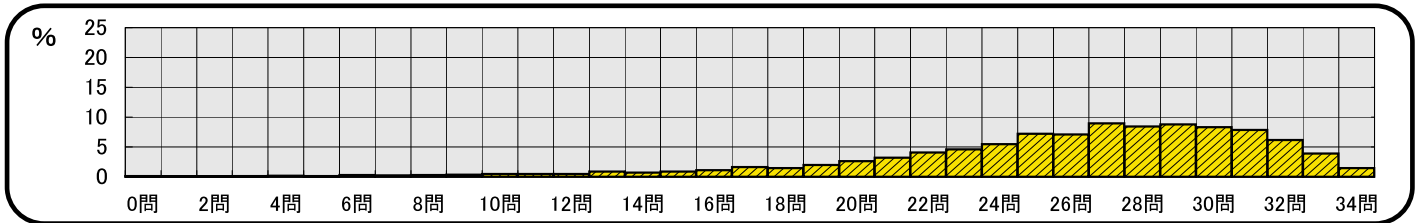
平成20年度

全国学力・学習状況調査 さいたま市全体の調査結果【中学校】

国語A

「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」、「言語」について、必要な学習内容を理解し、確実に身に付けているかどうかをみる基礎的・基本的な問題

1 さいたま市の正答数分布（正答数ごとの生徒の割合）



2 さいたま市の設問ごとの正答率等

問題番号	問題の内容	聞くこと	話すこと	書くこと	読むこと	言語事項	問題形式	市全体の正答率 (%)
1	話し合いの一部を読み、発言の仕方の良い点の説明として適切なものを選ぶ	★					選択	67.3
	話し合いの方向をとらえた司会の適切な発言を選ぶ	★					選択	85.4
	話し合いの方向をとらえた司会の適切な発言を選ぶ	★					選択	95.0
2	一虎 故事とその解説を読み、「虎」にたとえられている人物を選ぶ				★		選択	66.6
	一狐 故事とその解説を読み、「狐」にたとえられている人物を選ぶ				★		選択	62.6
	二 たとえ話をふまえ、故事成語（虎の威を借る狐）の意味として適切なものを選ぶ				★		選択	82.4
3	一 意見文に対する評価として適切なものを選ぶ			★			選択	43.7
	二 他の人の意見文を参考に段落分けをしたものとして、適切な組合せを選ぶ			★			選択	74.5
4	一 インタビューをする際の心がけとして適切なものを選ぶ	★					選択	78.7
	二 インタビューの展開に即した質問を書く	★					短答	92.8
5	一 茶わんの湯気の渦の様子について書かれた一文を本文中から探して書く				★		短答	52.8
	二 記述の一部を、文章中の他の言葉を使って書き換える				★		短答	61.7
	三 文章の展開についての説明として適切なものを選ぶ				★		選択	78.4
6	一1 将来のことはヨソク できない					★	短答	63.7
	一2 文脈に即して漢字を正しく書く					★	短答	74.0
	一3 富士山を ハイケイ に写真をとる					★	短答	85.9
	二1 一定の温度を タモ つ					★	短答	97.2
	二2 標準記録を 突破 する					★	短答	97.2
	二3 文脈に即して漢字を正しく読む					★	短答	89.2
	三1 このホールは 音響 効果が良い					★	短答	97.2
	三2 世界の平和を 折 る					★	短答	89.9
	三3 お皿のふちが 欠ける					★	短答	95.6
	三4 考えを変えるように彼を説得してください					★	短答	97.5
	三5 彼の性格を考えると、おそらく来ないだろう					★	短答	92.8
	三6 大水のために、他の町との交通がしばらくとどえた					★	短答	58.5
	三7 彼がこの討論の口火を切った					★	短答	76.3
	三8 校長先生は、壁にはった生徒の絵をご覧になりました					★	短答	68.5
	三9 中学生を対象に調査する					★	短答	79.4
	四 行書、楷書の特徴の説明として適切なものを選ぶ					★	短答	49.2
	五 見やすく書かれている伝票の説明として適切なものを選ぶ					★	短答	73.5
	六1 漢和辞典で調べた意味の中から、ふさ 街頭					★	短答	40.3
	六2 わしいものを選ぶ					★	短答	45.2
	七 国語辞典で調べたことをもとに、慣用句の意味を書く					★	短答	88.9
	八1 「竹取物語」の冒頭部分の文章に句点をつける				★		短答	93.1
	八2 歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直す				★		短答	84.7

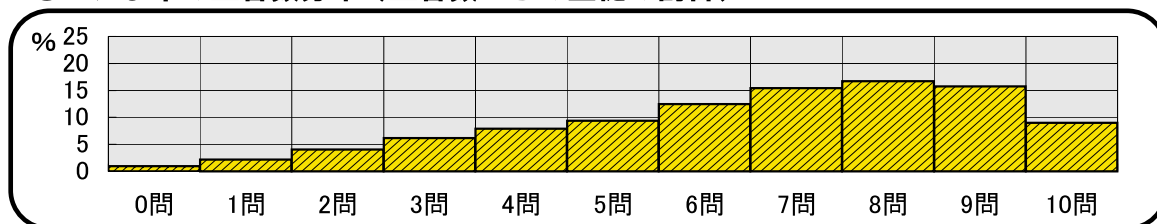
3 国の調査結果から分かるさいたま市の状況

- さいたま市全体の平均正答率は76.0%であり、国の平均正答率73.6%を上回っています。以下、領域別に正答率の高い(およそ80%以上)問題と低い(およそ60%以下)問題について取り上げます。
- ◇話すこと・聞くこと…話し合いの方向をとらえて、適切な発言を選ぶ問題【1ニイ】は、95.0%、インタビューの展開に即した質問を書く問題【4二】は、92.8%の正答率でした。「話すこと・聞くこと」に関係する5問の平均正答率は、83.8%でした。
- ◇書くこと…意見文に対する評価として適切なものを選ぶ問題【3一】は、43.7%の正答率でしたが、段落分けの正しいものを選ぶ問題【3二】は、74.5%の正答率でした。
- ◇読むこと…論理の展開の仕方について内容を読み取る問題のうち、【5一】は52.8%の正答率でしたが、歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して読む問題【6ハイ①②】は、ともに80%以上の正答率でした。「読むこと」に関係する9問の平均正答率は、74.6%でした。
- ◇言語事項…行書、楷書の特徴の説明として適切なものを選ぶ問題【6四】は、79.4%の正答率でしたが、国の正答率を0.5ポイント下回っています。また、辞書を活用して、漢字が表している意味を正しくとらえる問題のうち、【6六イ】は、40.3%の正答率でした。「言語事項」に関係する18問の平均正答率は、76.3%でした。

国語B

授業で学習した内容を、学校や日常生活のさまざまな場面で実践的に使うことができるか、また、文章やグラフなどを基に、自分の立場を明らかにし、考えを分かりやすく書く力などをみる問題

1 さいたま市の正答数分布（正答数ごとの生徒の割合）



2 さいたま市の設問ごとの正答率等

問題番号	問題の内容	聞くこと	話すこと	書くこと	読むこと	言語事項	問題形式	市全体の正答率 (%)
1	一 「フロリゲン」についての文章の内容を正確にとらえる				★		選択	72.9
	二 文章が書かれた目的を考え、表現の仕方の特徴をとらえる				★		選択	74.4
	三 資料に書かれている情報の中から必要な内容を選び、伝えたい事柄が明確に伝わるように書く			★	★		記述	32.6
2	一 文学作品（今昔物語の現代語訳）を読んで、登場人物の人間関係を整理する				★		選択	82.6
	二 文学作品（今昔物語の現代語訳）を読んで、登場人物の心情をとらえる				★		選択	80.6
	三 表現に注意しながら文章を読み、読み取った内容を条件に合った表現に直して書く			★	★		記述	50.0
	四 文章に表れているものの見方や考え方について、四字熟語を手がかりにして理解し、説明する			★	★	★	記述	64.5
3	一 「全然」という言葉の使い方についてのレポートの特徴や工夫をとらえる				★		選択	81.9
	二 文章やグラフから必要な情報を正しく読み取る				★		選択	59.0
	三 読み取った情報を根拠として示しながら、自分の立場を明確にして意見を書く			★	★		記述	56.8

3 国の調査結果から分かるさいたま市の状況

○さいたま市全体の平均正答率は65.5%であり、国の平均正答率60.8%を上回っています。以下、領域別に正答率の高い（およそ80%以上）問題と低い（およそ60%以下）問題について取り上げます。

◇書くこと…別の資料に書かれている情報の中から必要な内容を選び、条件にしたがって書き換える問題【1三】は、32.6%の正答率でした。また、読み取った情報を根拠として示しながら、自分の立場を明確にして意見を書く問題【3三】は、56.8%の正答率でした。「書くこと」に関係する4問の平均正答率は、51.0%でした。

◇読むこと…登場人物の人間関係を整理する問題【2一】、登場人物の心情をとらえる問題【2二】、レポートの特徴や工夫をとらえる問題【3一】は、それぞれ80%以上の正答率でしたが、表現に注意しながら内容を読み取る問題【2三】は、50.0%の正答率でした。

◇言語事項…登場人物のものの見方や考え方について「四字熟語」を手がかりにして理解し、説明する問題【2四】は、64.5%の正答率でした。